

令和4年

国東市教育委員会 第11回 定例会

会議録

日時：令和4年11月28日（月）午前9時27分

場所：アスト3階会議室

第11回定例会議事日程

会 期

令和4年11月28日（月）

開会 午前 9時27分

閉会 午前 10時48分

場 所

アスト3階会議室

議 事

議案第22号 準要保護児童・生徒に対する就学援助費の認定について

報告・説明事項

○区域外・校区外就学の報告について

その他

○スクールバスのプライバシーガラスについて

出席者（11名）

教育委員（5名）

教 育 長

小 俣 秀 之

教育長職務代理者

吉 武 耕一朗

委 員

福 永 泰 信

委 員

古 城 芙美枝

委 員

手 嶋 秀 法

教育委員会事務局（6名）

教育総務課長

山 下 孝 子

学校教育課長

深 藏 祥 子

社会教育課長

古 庄 健 一

文化財課長

長 野 英 昭

教育総務課総務係長

萱 島 洋 人

教育総務課主任

清 原 卓 海

【午前9時27分】

山下教育総務課長 開会宣言

【教育長あいさつ】

小 俣 教 育 長

【会議録署名委員指名】

小 俣 教 育 長 会議録署名委員に吉武委員、古城委員を指名

【前回会議録承認】

全委員承認

【各課報告及び今後の日程】

- 山下教育総務課長 11/ 1 「おおいた教育の日」推進大会
11/ 2 総合計画 第4回審議会
11/14・15 区長会議
11/16 ライオンズ日本財団DVD贈呈式
11/24 定例記者会見
11/28 教育委員会 第11回 定例会
11/30 第8回管理職会議
12/ 1 国東市議会第4回定例会 開会
12/ 8・9 国東市議会第4回定例会 一般質問
12/13 国東市議会第4回定例会 議案質疑
12/14 国東市議会文教厚生常任委員会
12/21 国東市議会第4回定例会 閉会
12/28 仕事納め式
- 深藏学校教育課長 11/ 8・9 教育委員学校訪問
11/14～12/ 5 別府教育事務所学校訪問
11/24 国東市就学指導委員会
11/29 第4回校長会議
12/13 国東市学力調査
12/23 2学期終業式
12/26 小・中学校教育課程研究協議会
- 古庄社会教育課長 11/ 3 グランプリコンサート 2022
11/ 3 文化の日表彰
11/ 9 くにしき地区人権・部落差別解消教育研究大会
11/24 第17回国東市駅伝競走大会代表者会議
11/25 第3回身になる人権講座

- 11/27 第49回10マイルロードレース
- 12/ 4 国東えんげき工房 舞台 時空わたりのバス
- 12/ 4 第14回安岐町人権フェスティバル
- 12/ 6 ギャラリー通り実行委員会文部科学大臣表彰
受賞報告
- 12/17 国東市スポーツ協会主催小学校サッカー
教室（大分トリニータ）

長野文化財課長

- 11/ 2 遠足受入（安岐保育所）
- 11/ 4 社会見学受入（安岐小学校）
- 11/ 5 社会見学受入（武蔵児童クラブ）
- 11/ 7 社会見学受入（安岐中央小学校）
- 11/ 8 社会見学受入（日岡小学校）
- 11/ 8 修学旅行受入（臼杵小学校連合①）
- 11/15～17 修学旅行受入（臼杵小学校連合②・③・④）
- 11/22 社会見学受入（柳ヶ浦小学校）
- 11/25 社会見学受入（国見小学校）
- 12/ 3 くにしき学推進委員会③
- 12/10 令和4年度収蔵品展（令和5年2月12日まで）
- 12/18 弥生アラカルト（正月かざり）
〈ユネスコ無形文化遺産「風流踊」について説明〉
〈「くにしき学」の学校における取組状況を報告〉

古庄社会教育課長

- 11/ 5 図書館社会見学（武蔵児童クラブ）
- 11/ 6 大人の工作教室「ランプシェード」
- 11/ 8 ブックスタート（1歳半健診）
- 11/ 9 サロン出前講座
- 11/10 図書館社会見学 安岐小（2年生）36名
- 11/10 あかちゃんおはなし会
- 11/10 全国図書館協議会表彰式
- 11/12 おはなし会（くにしき図書館・安岐図書館）
- 11/18 図書館社会見学 小原小（2・3年生）10名
- 11/21 図書館システム機器等更新及び蔵書点検の
ため休館（11/21～11/30）
- 12/11 4館ミニクリスマス会

山下教育総務課長

- 11/30 学校給食費口座振替（10月分）
- 12/27 学校給食費口座振替（11月分）

〈国東学校給食センターのボーリングの不具合
及び給水対応について報告〉

【議 事】

議案第 22 号 準要保護児童・生徒に対する就学援助費の認定について

山下教育総務課長 〈配付資料をもとに議事内容について説明〉
小 俣 教 育 長 よろしいでしょうか。
全 委 員 はい、よいです。

【報告・説明事項】

○区域外・校区外就学の報告について

深藏学校教育課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉
小 俣 教 育 長 よろしいでしょうか。
全 委 員 はい、よいです。

【その他】

○スクールバスのプライバシーガラスについて

山下教育総務課長 〈前回定例会にて質問のあった件について説明〉
福 永 委 員 スモークをかけなければいけない理由は何なのですか。
萱島教育総務係長 理由の一つは紫外線の防止対策です。
福 永 委 員 今は透明でも紫外線カットというのが普通の車ではそう
なっていますけど。
萱島教育総務係長 それともう一つの理由がプライバシーガラスにしないと車
内の温度がすごく上がるらしいのです。それでバスの標準
装備がプライバシーガラスになっています。
福 永 委 員 標準の仕様がそうになっているという事ですか。
萱島教育総務係長 そうです。
清原教育総務主任 プライバシーガラスのほうは色の濃さが1種類しかなくて
ほとんど外から中が見えないような状況になっています。

来年度以降もバスの購入を予定していますので、業者にそういった相談をしたのですが、透明なガラスにフィルターを張って紫外線カットをする事も可能らしいのです。ですが、そちらのほうが金額的に割高になるそうです。フィルターは薄さが何種類かあって選べるらしいので、来年度の導入に向けてどのくらいの薄さにするのかとか、この薄さで本当に紫外線がカットできるのかとか、業者にも相談しながら研究をしていこうと思っています。

山下教育総務課長

それと安全装置の関係の義務化等もまだ指針が固まっておりませんので、そういう事も勘案しながら対応については考えていきたいと思っています。

福永委員

あまりにも中が見えなさ過ぎて、毎日見守りに立ってくださっている方からするとバスの中に居るのかもわからないと気持ち的な部分で張り合いが出ないという感じですので、もうちょっと何とかならないものかなと思います。

山下教育総務課長

今導入している分はなかなか難しい面がありますけれど、また次年度につきましては今担当のほうからも申し上げましたように研究をしながらどういった形が一番良いのかを考えながらやっていきたいと思っていますので、またお気づきの点がありましたらご助言いただきたいと思います。

福永委員

はい。

小俣教育長

よろしいでしょうか。その他、ご意見がございましたらお願いします。

福永委員

前々から聞きたいことがあったのですが、志成学園で「グローバルな視点を持って世界で活躍できる人材を育成するために創設する」とあるのですが、これは育成するために具体的にどういう事を志成学園でやっているのですか。

深藏学校教育課長

義務教育学校設立の際にそういった趣旨で設立するという事が議会等でも認められて設立されていると思います。具体的な教育内容については学校の先生方が考えながらしていく所ですが、まず市のほうでも把握しているのが、志成学園では小学校1年生から英語の学習に取り組んでいるという事、それからグローバル科が昨年教育課程の中で編成され、今年度から実施されています。これは義務教育学校においては通常の学校と違いまして特例で独自の教育課程が組めるという事が特徴としてございます。ですのでグローバル科の中でも英語を取り扱ったり、また英語だけではなく

当然地域の文化、伝統、自然等についても学習しながら、国東の事をきちんと発信できる人材を育てているという趣旨も念頭に置きながら取り組んでいると聞いています。

福永委員

その取組でグローバルな視点を持って世界で活躍できる人材を育成できたかどうかというのは、検証は必要になってきますよね。これはどういった形で検証されるのですか。

深藏学校教育課長

検証といいますか教育ですので、この事をやってこうになりましたという事を客観的にみていくというのはなかなか難しい所があるのですが、そういった目標に基づいて学校は取組を進めて行くという事ですね。具体的に、先ほど英語学習の事を言ったのですが、そういった中でどういった力が付いているかという事については、客観的な学習状況ですとかそれを掴むテスト等で把握する事ができると思っています。

福永委員

でもやった事に対しては検証しなければいけないのではないですか。これだけお金をかけて学校を作って、こういうふうに謳っていて、世界で活躍できる人材を育成するためにつくると書いてあります。卒業した子ども達がどういうふうになっていっているのかは見ていく必要がないですかね。

深藏学校教育課長

卒業後も追って、という事ですか。

福永委員

そうしないとわからないですよ。その子たちが志成学園で教育を受けて、それがその後の人生にどう影響してどういうふうになっていったかというのはわからないですよ。

深藏学校教育課長

多分、その調査・研究をしようと思ったらいろいろな事を組んでいかないといけないではないかと思うのですが、恐らくその設立の時に、その調査・研究まで行うという事までは考慮していないのではないかと思います。

福永委員

でもこの為に作ると書いてあるのだからそれはやらなければいけない事ではないですかね。そういう子たちが出てきているのかどうか検証するべきではないですかね。私はグローバルなという観点から世界で、と考えると外国に行った方が早いと思います。企業はみんなそう言います。学んでいるよりも先に海外へ行った方が確実にグローバルな視点が持てる、企業はそんな感じですよ。志成学園の取組は今始まったばかりでまだこれからですけど、やはりどういうふうな人材が育ったか、それを把握するのは市にとっても必要な事ではないのかと思うのですがね。難しく考えなくても何かしらそういうふうな育っていつている

かというのは必要ではないですかね。

古 城 委 員 志成学園は児童・生徒の人数が少なくなってという事もあって、義務教育学校として統合という事にもなったと思うのですが、元々やはり地域の学校ではあるのですね。地域の学校ではあるのだけれどグローバルな人材を育てるという事で頑張っていると思うのですが、全員がそこにセレクトされて来ているのではなくて地域の子どもさんもみんなそこに通っていて、その中でグローバルな人材が出ているのかわからないですが、そういうふうに今から突き詰めてグローバルな人材が何故育っていないのかと考えるのはちょっときついのではないかと感じています。この先ある程度年数が経過して、そういう状況になっているか考える事はあるかとは思いますが、今の段階ではそこまで突き詰めるのはきついかなと私は思っています。

福 永 委 員 作る段階で目的がこれなのです。この目的で作っていてじゃあこの目的を果たすためにどういう取組を学校の中でやっていって、その結果、本当にそういうふうになっているのかというのは、生徒皆さんではないですよ、その中の一部でもやはりそういう子は育ってきていると、そうではないとこの目的の意味が無いですよ。個別にずっと追いかけていけと言っている訳ではなく、人づてにでもいいですから何かしらここで育った子ども達がどういうふうになっているのかというのは、地域の方に聞けばすぐにわかったりする事ではないですか。

小 俣 教 育 長 委員さんが言っている事は良くわかるのですが、基本的に何もしないという事ではありません。今、高校は一市一校という形になっているので市教委としても卒業した生徒がどういうふうになっていっているかという所は、今年から始めた夢道塾等を通じて高校と連携しながら様子を見ています。どういう形でやるかという所は明確な形で今の所、出ていませんけど全然やっていないという事ではないという事をご理解していただきたいと思います。ただ、志成学園については9年制なので、新しく入った1年生が卒業する時にどういう子どもに育っているかという所が一つ大きなポイントなのかなと思っています。当然毎年卒業する子ども達についてももしっかりやらなければいけないと考えております。ただ実際に追跡調査という部分は義務教育と高校の場合、若干違ってきますから、そこまでする必要性がある

のかどうかという事も少し考えなければいけない部分が出てくるのかなと思っております。

手 嶋 委 員

追跡調査を検討していくという事よりも現在行われている志成学園の具体的な取組を教育委員会の中で十分か不十分かという事を検討していくほうが現実的かなというふうにお話を聞きながら思いました。特に今の説明では小学校1年生から英語の学習があるという件とグローバル科があるという2点が紹介されたわけですが、その目標に対してこの取組で十分かという事を考えていった時に、福永委員の発言の中でありましたように直接海外に送り込んだほうがグローバル感覚を身に付けるうえでは早いのではないかなというようなご意見だったと思うのですが、その通りだと思いますので、制度がどれ程あるのかわからないのですが交換留学制度とか海外訪問が可能なのかとか、そういった所も取組の中に加えていけば目標に対しても取組としてはより強すぎるというのかどうなのかというのはまた別な議論ですが、補強されていくのではないかなと感じました。これはまた、別の話になるのですが今回皆さんとご一緒させていただいて各校の学校訪問をさせていただきました。学校にはそれぞれ掲げる目標というものがあって、それに対する取り組みがあって、評価制度というものもきちんとしているのだなというのが感じられました。残念ながら志成学園のほうは仕事で欠席をしてしまったわけですが、そういった所に関してでも僅かな時間ですから判断するというのは非常に困難を極める所ですが、委員の皆さま方4人もいますので知恵を絞って、この取り組みではちょっと目標に対して不十分ではないかなとか、この取り組みだったら十分ではないかなというような所を、全部というのは難しいですけどなるべく検証をしていくという事が大切であり、追跡調査もそれを補強するうえではすごく大切な事だと思うのですが、追跡調査となるとどうしても数値的な物ばかりが目について、最終的に大学に行った時に海外に留学した子が何人いるのかといったら、3人ならいいけど2人なら足りないとか、そういうような話にどうしてもなってしまうような気がするのになかなか難しい所があるのではないかな、現状目の前で見えている取り組みのほうにエネルギーを注いでいったほうが良いのではないかなと感じています。意見です。以上です。

小 俣 教 育 長 ありがとうございます。

福 永 委 員 例えば、英語も堪能で優秀な人材が育ち、就職するといった時に、国東市内でその人材を何とかしたいのか、自分の好きなように東京や海外に行って活躍の場を広げて欲しいと思うのか、できれば国東市内でそういった人材が留まってもらって市のために頑張ってもらいたい、そういう気持ちは無いのですか。

小 俣 教 育 長 全ての人たちが思っている共通な所は、地元に残ってもらいたいという思いがひとつ基本にあるのではないかと思います。人口減の課題等ございますから外に出ても最終的には定年して戻ってくる、仕事があれば国東市で根付いて活躍してもらおう、ですからそういった人材を育てるのがひとつだと思います。あともうひとつは国東市ではなかなか活躍する場所・場面が無い場合は外で活躍する場所を探すしかないという事があります。いろんな状況の中で外に出ないで欲しいという訳にはいかないと考えますから、国東市でしっかり育てていって世界で活躍してもらおうというのもひとつ大事な事かと思っています。私が10月から教育長に就任した時に思ったのは、子ども達に故郷を愛する心を醸成する教育を地道に行い、最終的には国東に戻ってくるような形になれば良いのかな、国東の中で活躍する方が増えれば良いのかなと思います。ただ、働く場所、機会がなかなか無いという課題は行政の所でやっつけていかなければならないと思っています。

福 永 委 員 だから、各課の横の繋がりが必要になってくると思うのですね。教育委員会の専門的な分野もあるし、それ以外の課との連携というのでも必要になってくるし、こういう能力のある人材を市役所の中で働いてもらおうという場合にそういう先を見越した部署があるのか、外国語が堪能な人材を活用する部署があるのか、折角こういう事をするのであればかなり先を見て動いていかなければならないのではないかと思います。

小 俣 教 育 長 ありがとうございます。その通りですね。先を見ていかないといけないという事がありますから、その辺の所も教育委員会だけではなくて行政の部分が入ってくると考えますから縦、横連携をしながら、いろんな所で知恵を出していきたいと思っています。他に無いのですか。

福 永 委 員 12月の行事で「大分県高校生・中学生友の会交流会」とあ

りますが、これはどういった交流会ですか。

古庄社会教育課長

はい。これは国東市で月に1回中学・高校生向けに「人権を学ぶ会」を開催しています。いろんな人権課題がありますが、部落差別・LGBT・障がい者・外国人差別等そういう事について総合的に学びたいという市内の中学・高校生がみえて1時間半から2時間学習をしています。その大分県全体の中学・高校生の集いというような形で交流会が香々地青少年の家で開催されるようになっています。

福永委員

ありがとうございます。

小俣教育長

他に無いですか。

古城委員

「国東市就学指導委員会」で対象の子どもさん90人というのは入学される子どもさんですか。

深藏学校教育課長

いいえ、違います。入学する子も含めて現在特別支援学級に在籍しているお子さん等、教育の場についてどこが適切かという事の意見をいただく会となっています。

古城委員

はい、わかりました。ありがとうございます。

手嶋委員

関連で、支援学級の選別、新入学に関してなのですが、大変市のほうからも手厚い配慮をさせていただいているのですが、やはり情報の伝達がちょっと不十分な所があって、例えば学校に入学した後に支援が必要となった時に先生の確保とかは事前に申し込んでおかないといけないような事があるというふうに聞きまして、その書類を提出する締め切りが先月中旬位にあったように聞いていたのです。そういった所の周知は、システム的に入学前に支援が必要な場合は届けなければならないというような所は、幼稚園やこども園等に就学前の子がいらっしゃると思うのですがそういった方々に支援の必要な判断とか、またはそれに対する治療とかもあるのですが、早めのお知らせをしていただくほうが良いのではないかと感じました。

深藏学校教育課長

ご意見ありがとうございます。その部分については関係者も学校も教育委員会も心を砕いている所でございまして、入学した後に子ども達が困った状況にならないようにいろいろな手立てを打っております。今、具体的には5歳児相談会が各4町で行われておりまして、これも年に数回あり相談をしたいお子さん、関係者、保護者の方にも来ていただきながら実施しています。それから9月に教育相談会を行っています。その時には本当に支援についてきちんと体制がとれるような形をするために教育委員会と福祉の関係者等

も交えまして実施しております。ただ、どうしても客観的な資料といたしましてそういうドクターの診断書ですとか発達検査の指標が必要になりますので、そこは本当にいろいろな方々が準備に時間を取ったりとか、時間的なタイムリミットもあるのでという所でご苦労をかけている所ですが、周知のほうについては従来よりしている所ですので、更に努力していきたいと思います。

手嶋委員
小俣教育長
福永委員

ありがとうございます。

その他、ありますか。

「くにさき学」の報告を先ほどはありがとうございました。実際、学校の授業で使っていない所が1、2校あるという事でしたが、折角なのでそういう所も時間を見つけて少しでもそれを利用して子ども達に勉強をしてもらえたらなと思います。これは、学校側から求められて作ったものではないですよ。

長野文化財課長
福永委員

違います。

その点で言うと、すごくこういうのがあったらいいよね、いろいろなアイデアが出てくるとは思うのですが、実際それをこういう場で使ってほしいよねといった時に、良いのは分かっているけど何処で使おうかというのが学校の感じではないかなという気がするのですよね。だから、良いものは出来ているのだけれど本当にこれを活かせるような取組というのは提供する側だけではなくて、それを使ってもらいたい所とのやり取りというものもこれからは必要になってくるのかなという気がします。

長野文化財課長

学校の現場の先生たちと連携会議というものを持っています。昨年度は実施して今年度も実施する予定ではあります。その中で、こちらとしては使っていただきたいという願いをするのと、こういうものが良いとかこういう事も考えてくれないかとかいう意見も、すぐに今出している物を変えてしまうという事は出来ないのですが、そういった意見も聞いていくというような会議を持つようにはしています。何とか最低でも1学期に1回位は活用していただけるとありがたいと私共も思っていますし、子ども達が国東市を誇っていく人材育成のひとつの要素になっていくのではないかと思いますので、学校現場の先生達との連携もしていきたいと思います。

福永委員

すごく立派なものが出来ているので、是非どんどん活用が

深藏学校教育課長

出来るような仕組みを考えてもらいたいと思います。
補足なのですが、教育課程を毎年作成いたします。来年度の教育課程についても作成する際に、今、「ふるさと国東偉人伝」もごございます、それから「マンガふるさとの偉人」もごございますし、話題になっている「くにさき学」、こちらの副読本に掲載されている内容も学校のほうにもお伝えをして、教育課程の中で、各教科でどのような取り扱いが出来るかという事も視野に入れながら教育課程の編成をお願いしている所です。ですので、来年度は可視化できるように、この单元の中で偉人伝を活用したいというような標記が出来るような形を取ってもらって、学校も計画的にその副読本を活用しながらその教科でその学年でその内容でやっていくという事を計画が立てられると良いかなと思っています。そこの所については文化財課とも共有していきたいと思っています。

小 俣 教 育 長 はい。他に無いですか。よろしいですか。
全 委 員 はい、よいです。

【午前10時48分 閉会】

山下教育総務課長 閉会宣言

令和4年12月22日

(署名委員) 教育委員 吉 武 耕一朗 ㊟

教育委員 古 城 芙美枝 ㊟

(会議録作成者) 国東市教育委員会
事務局教育総務課総務係 萱島 洋人

